

本院におけるコロナ対策について

本院では、米国疾病管理予防センター(Centers for Disease Control and Prevention: CDC)ガイドラインでのスタンダードプリコーション(標準予防策)に添った母子ケアを遵守し、新型コロナウイルス感染症(COVID-19)への感染予防対策を実践しております。

<院内感染予防対策>

1. 診療や母子ケア時には個々の感染予防対策の実施

マスク・手袋着用、アルコール手指消毒

2. 個々の妊産褥婦様別の健康教育

3. 妊産婦様の入院時は全室個室対応、面会制限

4. 豊富な栄養素に富む食事の個別提供

5. 専任スタッフによる院内清掃と消毒(環境整備)

※医療スタッフ及び、妊産褥婦様に感染者が出た場合、本院では直ちに外来診療を中止し皆様の安全に努めます。

<本院に受診の妊産婦様、ご家族様へのお願い>

37.5℃以上の発熱が4日、妊婦様で特に合併症をお持ちの方では2日以上続く場合、またはご家族様でCOVID-19と診断された妊婦様は、受診の前に必ずご連絡ください。

ご連絡を頂ければ、帰国者・接触者相談センター(新型コロナ受診相談窓口)へ連絡し、対応医療機関について説明いたします。

他の妊産婦様への感染予防のためにも、ぜひともご協力をお願いいたします。

※当院で実施されているお母さん向けの教室については、しばらくの間自粛させて頂いております。

ご理解とご協力の程、宜しくお願い致します。

医療法人社団
芦屋・小野レディスクリニック
特別顧問・教育担当
上澤悦子